

サポートルームだより

町田市立小川小学校
サポートルーム拠点校
校長 星 彰
2025年3月11日 No.10

今年度のサポートルームは10日（月）をもちまして、無事に全日程を終了することができました。お子様たちが安心して通うことができたのも、ひとえに皆様の温かいご理解とご協力の賜物と、教員一同深く感謝しております。多岐にわたるご支援、誠にありがとうございました。

サポートルームでの学びを通して、子どもたちはそれぞれのペースで着実に成長を遂げることができました。子どもたち一人ひとりが、それぞれの目標に向かって精一杯努力していました。ご家庭でも、お子様の努力をたくさん褒めてあげてください。

新年度の行事予定

4月8日(火) 2025年度サポートルーム保護者会

小川小学校 2階 サポートルーム 14:00~

4月14日(月)の週から 指導開始

新年度のグループ編成や指導時間等については、保護者会でお知らせいたします。



卒業・退級児童の作文紹介

小川小、南四小、南二小高学年サポートルーム児童の卒業・退級の作文の一部を紹介します。この1年間、季節ごとの振り返りで活用してきた「振り返りシート」を使い、レベルアップできたことやまだ残されている課題などについて考え、作文にまとめています。ぜひご覧ください。

サポに通ってできるようになったことがあります。アドバイスを聞いてやってみることで。今までは、アドバイスを聞いても特に役に立たないと思っていましたが、言われた通りやってみると前より上手になりました。以前は自分の意見だけで勝手に決めていたように感じました。話し合いのときに相手の意見も聞いて誰かと一緒に確認しながら進めることができるようになりました。うなずいたり、リアクションしたりすることが重要だとサポートルームの活動で分かりました。サポートルームは、コミュニケーションを取ったり、協力の仕方を習ったりできる良い所だと思いました。

サポでできるようになったことは二つあります。一つ目は相手の立場を考えて行動することです。きっかけはサポで「相手の立場を考えよう。」と聞いたからです。話を聞いて、相手のことを考えることは大事だと気づくことができました。二つ目は話し合いが上手になったことです。相手に伝わる声の大きさと、目を合わせて話せるようになりました。サポは僕にとって二つ目の学校でした。いつもの勉強とは違いコミュニケーションを上手にするための活動をしてきました。相談や話し合い活動を通して会話が上手になりました。中学でもこの経験を生かし人との関わりを大切にしていきたいです。

以前は、相手の意見を聞くことがあまりできませんでした。相手の意見を聞くことの大切さに気付いたおかげで、相手の意見もしっかり聞けるようになりました。それと、アドバイスを聞くことが苦手だったけど、先生のアドバイスは聞いた方がよいことに気付いたおかげで、アドバイスを聞くことができるようになりました。今でも、人の話を黙って聞くことや忘れ物をしないようにすることは苦手です。それでも、サポートルームに通ったおかげで改善できそうな気がします。これからも、人とのコミュニケーション時のマナー等を習得できるように頑張ります。

サポでできるようになったことは二つあります。一つ目は、手遊びや音を出さずに人の話を黙って聞くことができるようになったことです。今までは、音を出してしまうときがありましたが、静かに先生の話を聞くことができるようになりました。二つ目は、授業中やるべきことに集中して取り組むことができるようになったことです。チェックシートを使いクラスとサポートルームでできていたかどうかが振り返ったことで、やると決めたら真剣にやるのが少しずつできるようになってきています。今後、頑張っていきたいことは、話すときの言葉遣いに気を付けることです。

サポでできるようになったことは二つあります。一つ目は先生に相談することです。これまではケンカが多かったのですが、先生に相談することでイライラを抑えることができるようになりました。二つ目は、思い通りにならないときに切り替えが早くなったことです。これまでは野球で三振すると怒ってしまうことがありましたが、気持ちの切り替えの練習をしていくうちに、少し我慢ができるようになりました。すぐに怒ってしまうことはまだあるので、それを減らして、将来は野球に関わる仕事をしたいです。

サポでできるようになったことは二つあります。一つ目は、気持ちの切り替えができるようになったことです。今までは、嫌なことがあったときにふてくされてしまいました。今では、クールダウンや相手と距離を置くなどと工夫することで、自分で気持ちをコントロールできるようになりました。二つ目は、相手の気持ちを考えてから発言をすることです。相手が嫌な気持ちになるかどうか想像することができるようになりました。中学校では、友達とも仲良く楽しい学校生活を送ることができるように、学んだことを活かして頑張りたいです。

僕ができるようになったことは二つあります。一つめは友達の意見に対して、返事をしたり、自分の表現を相手に伝えたりすることができるようになりました。今までは友達に伝えることを遠慮していたけれど、今では必要に応じて伝えられるようになりました。最初は少しためらったけど、伝えられると、気持ちがすっきりしました。二つめは時間を意識して生活できるようになったことです。前までは、朝学校に来るとき遅刻してしまうことがあったけど、今では時間に間に合うように登校できるようになりました。将来の夢は配達員になることです。

僕がサポートルームに三年間通ってできるようになったことは「行動・気持ちのコントロール」と「一方的に話さないこと」の二つです。一つ目の「気持ちのコントロール」については、自分の頑張りたいめあてを貼り、それを意識していたらいつのまにかできるようになりました。二つ目の「一方的に話さないこと」については、話し合いの活動を通じて、人の話を最後まで聞くことができるようになりました。6年生では図書委員長になりたいです。また、中学ではなるべく成績を良くしたいです。将来は患者さんのケアがしたいので、看護師になりたいです。

サポでできるようになったことは二つあります。一つ目は、時間を意識することです。これまではぎりぎりになって準備をすることが多かったのですが、今は休み時間に準備ができるようになりました。きっかけは、サポでタイマーを使って時間を確かめたりしていたので、それを教室でもやるようにしたことです。二つ目はあいさつや返事をしっかりできるようになったことです。これまではあいさつの声がとても小さかったのですが、サポで自分の意見を伝える練習をしていくうちに、はっきり伝えることができるようになりました。将来の夢はイラストレーターです。夢に向かって頑張ります。

サポでできるようになったことは二つあります。一つ目は、あいさつや返事をしっかりできるようになったことです。これまでは緊張してあいさつをされても返事ができませんでした。サポートルームでやり方を教えてもらってできるようになりました。二つ目は、困っているときに黙っていないで相談できるようになったことです。これまでは伝えたくても伝えられずに困っていましたが、今では不安や悩みを家族や先生に伝えることができるようになりました。まだ自分から話すことが苦手なので、これからは自分から会話に入ることができるように頑張りたいです。

サポでできるようになったことは二つあります。一つ目は、困っているときに黙っていないで相談できるようになったことです。きっかけは、サポの個別のときに今週の振り返りをして、できたこと、できなかったことを話したことです。二つ目は、忘れ物をあまりしなくなったことです。ランドセルにチェック表を作って帰りの会のときに先生に見てもらうことで減りました。これからはお道具箱や身の回りの整理整頓ができるようになりたいです。そして、困ったことをすぐに相談できる人にもなりたいです。僕にとってサポートルームは自分の苦手なことが克服できる場所でした。

